

当院にて家族性高コレステロール血症で受診中の患者さんへ

当院では、「家族性高コレステロール血症に対する脂質低下療法の有効性及び安全性に関する前向き及び後ろ向き調査（多施設共同研究）」に参加しております。この研究は、家族性高コレステロール血症の患者さんに対して、脂質低下の治療薬に関する長期使用時の有効性及び安全性を調査する目的で行われています。

1.対象となる方

以下の基準を満たす家族性高コレステロール血症の患者さん

- ①ヘテロ接合型FHの臨床診断にてFHの疑い（6点もしくは7点）もしくはFHとの確定診断（8点以上）
- ②LDL-コレステロールが100mg/dL以上
- ③東京大学医学部附属病院の外来を受診している患者さん（性別は問いません）
- ④この研究への参加を同意書で得た患者さん

2.研究の意義

国内での家族性高コレステロール血症のおおまかな分布や治療実態、LDL-コレステロールの値、また3～4年間と短期間ではあるものの、心筋梗塞や脳卒中などの、心血管イベントの発生頻度に関する調査が可能となり、よりよい治療方法の開発に貢献できることが期待できます。

3.研究の方法

この研究は、厚生労働省の「疫学研究に関する倫理指針」を守り、倫理委員会の承認のうえ実施されます。実施方法は、あらかじめ書面にて同意を取得した患者さんに対し、カルテに記録されている血液検査や尿検査結果、画像検査、病理検査、服用中の脂質異常症治療薬の種類などのデータを収集して行います。

この研究は全国で行われ、研究結果は個人が特定できない形で、学会等で発表されます。収集したデータは厳重に管理され、この研究が行われている間、東京大学医学部附属病院で保管されます。なお、研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示します。

ご不明な点やお問い合わせがありましたら、主治医または研究事務局へお尋ねください。

研究機関名

家族性高コレステロール血症に対する脂質低下療法の有効性及び安全性に関する調査

研究統括医師：大阪大学医学部附属病院 循環器内科 病院教授 山下 静也

本研究は、日本心臓財団の多施設共同臨床研究助成の対象であり、研究に係る費用は、日本心臓財団から助成されます。

問い合わせ・連絡先

東京大学医学部附属病院 糖尿病・代謝内科 特任准教授 岡崎 啓明

住所：東京都文京区本郷7-3-1

電話：03-3815-5411（内線：33113）

FAX：03-5802-2955

Eメールでのお問い合わせ：hokazaki-tky@umin.ac.jp